

「みらい」 MR05-03 Leg1 気象ドップラーレーダー

最終更新日: 2016-11-23

ReadMe

航海番号: [MR05-03 Leg1](#)

気象ドップラーレーダー: Raw

データポリシー: [JAMSTEC](#)

観測データ項目: 反射強度, ドップラー速度

サイエンスキーワード:

大気 > 降水

大気 > 雲

大気 > 風

スペクトル/工学 > レーダー > ドップラー速度

スペクトル/工学 > レーダー > レーダー反射強度

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR05-03_leg1-3_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

JAMSTEC / BPPT joint cruise in the Indonesian waters.

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測機器

機器名:

ドップラーレーダー (- MR14-02)



仕様

ドップラーレーダー型式:	RC-52B (Mitsubishi Electric Co. Ltd., Japan)
設置位置 (海面高度):	18m
周波数:	5290MHz (Cバンド)
最大出力:	250kW
ビーム幅:	1.5度以下
慣性航法装置 型式:	DRUH (Honeywell Inc., USA)
信号処理システム:	RVP-7 (Vaisala Inc. Sigmet Product Line, USA)
データ収録ソフトウェア:	IRIS ver. 8.5.10 (Vaisala Inc. Sigmet Product Line, USA)

観測パラメータ

	Surveillance scan	Volume scan
Pulse width [μs]	2.0	0.5
Scan speed [deg/sec]	18	18
PRF*1 [Hz]	260	900 / 720*2
Sweep integration	32 samples	32 samples
Ray spacing [deg]	about 1.0	about 1.0
Bin spacing [m]	250	125
Elevations [deg]	0.5	0.5, 1.2, 2.0, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 7.0, 8.0, 9.0, 10.1, 11.3, 12.8, 14.6, 16.6, 18.9, 21.6, 25.0, 29.0, 34.0, 40.0
Range [km]	300	160
Scan interval	30 min	10 min

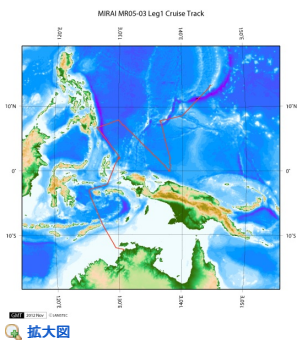
*1 Pulse Repetition Frequency

*2 本航海ではDualPRF観測をおこなっており、ドップラー速度の折り返し補正を適用している。

このデータについて

Rawデータの提供を希望される方は上記「お問い合わせ」にお進みください。

関連情報



MR05-03 Leg1

船舶名: みらい

期間: 2005-07-03 - 2005-07-25

主席/首席: 安藤 健太郎 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [Tropical Ocean Climate Study (TOCS)]

課題名: ▶ アクティブセンサーを用いた中緯度から熱帯域の雲とエアロゾル特性研究

更新履歴

2016-11-23

観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー

個人情報保護について

オフラインデータとサンプル

の利用申請

データポリシー

更新情報

サイト更新履歴

フィードバック

一覧

公表成果一覧

公開情報件数

データを探す

地図検索

データツリー

詳細検索

船舶の紹介

なつしま

かいよう

よこすか

みらい

かいれい

ちきゅう

かいめい

新青丸

白鳳丸

潜水船の紹介

かいこう

しんかい2000

しんかい6500

ディープ・トウ

ハイバードルフィン

うらしま

よこすかディープ・トウ

6Kカメラディープ・トウ

6Kソーナーディープ・トウ

KM-ROV

シェル型パワーグラブ

爪型パワーグラブ

海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

Go

潜航情報へ

潜航番号:

Go

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



JAMSTEC
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

国立研究開発法人
海洋研究開発機構

「みらい」 MR05-03 Leg1 気象ドップラーレーダー

最終更新日: 2016-11-23

ReadMe

航海番号: **MR05-03 Leg1**

気象ドップラーレーダー: Raw

データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: 反射強度, ドップラー速度

サイエンスキーワード:

大気 > 降水
大気 > 雲
大気 > 風
スペクトル工学 > レーダー > ドップラー速度
スペクトル工学 > レーダー > レーダー反射強度

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR05-03_leg1-3_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部署

JAMSTEC / BPPT joint cruise in the Indonesian waters.

データの利用制限

データ利用の制限については **注意事項** をご参照ください。

引用方法

データの引用については **注意事項** をご参照ください。

観測機器

機器名:

ドップラーレーダー (- MR14-02)



仕様

ドップラーレーダー型式: RC-52B (Mitsubishi Electric Co. Ltd., Japan)
設置位置 (海面高度): 18m
周波数: 5290MHz (Cバンド)
最大出力: 250kW
ビーム幅: 1.5度以下
慣性航法装置 型式: DRUH (Honeywell Inc., USA)
信号処理システム: RVP-7 (Vaisala Inc. Sigmet Product Line, USA)
データ収録ソフトウェア: IRIS ver. 8.5.10 (Vaisala Inc. Sigmet Product Line, USA)

観測パラメータ

	Surveillance scan	Volume scan
Pulse width [μs]	2.0	0.5
Scan speed [deg/sec]	18	18
PRF*1 [Hz]	260	900 / 720*2
Sweep integration	32 samples	32 samples
Ray spacing [deg]	about 1.0	about 1.0
Bin spacing [m]	250	125
Elevations [deg]	0.5	0.5, 1.2, 2.0, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 7.0, 8.0, 9.0, 10.1, 11.3, 12.8, 14.6, 16.6, 18.9, 21.6, 25.0, 29.0, 34.0, 40.0
Range [km]	300	160
Scan interval	30 min	10 min

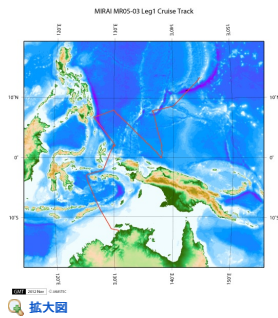
*1 Pulse Repetition Frequency

*2 本航海ではDualPRF観測をおこなっており、ドップラー速度の折り返し補正を適用している。

このデータについて

Rawデータの提供を希望される方は上記「お問い合わせ」にお進みください。

関連情報



MR05-03 Leg1

船舶名: みらい
期間: 2005-07-03 - 2005-07-25
主席/首席: 安藤 健太郎 (海洋研究開発機構)
プロジェクト名: [Tropical Ocean Climate Study (TOCS)]
課題名: ▶ アクティブセンサーを用いた中緯度から熱帯域の雲とエアロゾル特性研究

更新履歴

2016-11-23 観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー
個人情報保護について
オンラインデータとサン
ブルの利用申請
データポリシー

更新情報
サイト更新履歴
フィードバック

一覧

公表成果一覧
公開情報件数
データを探す
地図検索
データツリー
詳細検索

船舶の紹介

なつしま
かいよう
よこすか
みらい
かいいい
ちきゅう
かいめい
新青丸
白鳳丸

潜水船の紹介

かいこう
しんかい2000
しんかい6500
ディープ・トウ
ハイバードルフィン
うらしま
よこすかディープ・トウ
6Kカメラディープ・トウ
6Kソーナーディープ・トウ
KM-ROV
シェル型パワーグラブ
爪型パワーグラブ
海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:



「みらい」 MR05-03 Leg1 気象ドップラーレーダー

最終更新日: 2016-11-23

ReadMe

航海番号: [MR05-03 Leg1](#)

気象ドップラーレーダー: Raw

データポリシー: [JAMSTEC](#)

観測データ項目: 反射強度, ドップラー速度

サイエンスキーワード:

大気 > 降水

大気 > 雲

大気 > 風

スペクトル/工学 > レーダー > ドップラー速度

スペクトル/工学 > レーダー > レーダー反射強度

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR05-03_leg1-3_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

JAMSTEC / BPPT joint cruise in the Indonesian waters.

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測機器

機器名:

ドップラーレーダー (- MR14-02)



仕様

ドップラーレーダー型式:	RC-52B (Mitsubishi Electric Co. Ltd., Japan)
設置位置 (海面高度):	18m
周波数:	5290MHz (Cバンド)
最大出力:	250kW
ビーム幅:	1.5度以下
慣性航法装置 型式:	DRUH (Honeywell Inc., USA)
信号処理システム:	RVP-7 (Vaisala Inc. Sigmet Product Line, USA)
データ収録ソフトウェア:	IRIS ver. 8.5.10 (Vaisala Inc. Sigmet Product Line, USA)

観測パラメータ

	Surveillance scan	Volume scan
Pulse width [μs]	2.0	0.5
Scan speed [deg/sec]	18	18
PRF*1 [Hz]	260	900 / 720*2
Sweep integration	32 samples	32 samples
Ray spacing [deg]	about 1.0	about 1.0
Bin spacing [m]	250	125
Elevations [deg]	0.5	0.5, 1.2, 2.0, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 7.0, 8.0, 9.0, 10.1, 11.3, 12.8, 14.6, 16.6, 18.9, 21.6, 25.0, 29.0, 34.0, 40.0
Range [km]	300	160
Scan interval	30 min	10 min

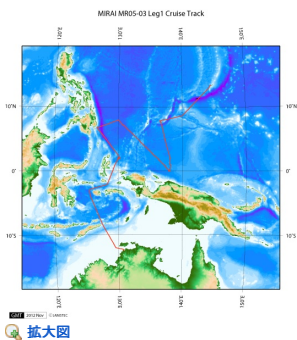
*1 Pulse Repetition Frequency

*2 本航海ではDualPRF観測をおこなっており、ドップラー速度の折り返し補正を適用している。

このデータについて

Rawデータの提供を希望される方は上記「お問い合わせ」にお進みください。

関連情報



MR05-03 Leg1

船舶名: みらい

期間: 2005-07-03 - 2005-07-25

主席/首席: 安藤 健太郎 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [Tropical Ocean Climate Study (TOCS)]

課題名: ▶ アクティブセンサーを用いた中緯度から熱帯域の雲とエアロゾル特性研究

更新履歴

2016-11-23

観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー

個人情報保護について

オフラインデータとサンプル

の利用申請

データポリシー

更新情報

サイト更新履歴

フィードバック

一覧

公表成果一覧

公開情報件数

データを探す

地図検索

データツリー

詳細検索

船舶の紹介

なつしま

かいよう

よこすか

みらい

かいれい

ちきゅう

かいめい

新青丸

白鳳丸

潜水船の紹介

かいこう

しんかい2000

しんかい6500

ディープ・トウ

ハイバードルフィン

うらしま

よこすかディープ・トウ

6Kカメラディープ・トウ

6Kソーナーディープ・トウ

KM-ROV

シェル型パワーグラブ

爪型パワーグラブ

海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

Go

潜航情報へ

潜航番号:

Go

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



JAMSTEC
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

国立研究開発法人
海洋研究開発機構